



# 進路・キャリア通信 ~ 道を拓く ~



2023.9.4(月) 12号 与那原中学校 進路・キャリア担当

## 首里高校体験入学・学校説明会

夏休み中に首里高校の学校説明会・体験入学に、本校から16名の生徒が参加しました。首里高校普通科は、※通学区域外の入学となるので10%枠での受検となりますが、染織デザイン科は、全県区なので40名の定員枠で受検することができます。

### ※通学区域外の入学について

(首里高説明会資料より)

普通科の定員360名の10%以内、36名以内〔最高で36名〕が入学することができます。推薦入試と一般入試の内訳は次のようになります。

- ① 推薦入学が9名以内(最高9名)
- ② 一般入学は、36名-【推薦入学者】になります。  
(例:推薦入学が7名の場合は、  
一般入学は36名-7名=29名以内)

## 特色ある教育活動及び教育課程等 (首里高校HPより)

**1. 染織デザイン科(定員40名)**・・・沖縄の伝統工芸の精華を伝える古都首里に立地し、芸術的創造と入学者も県内の広い 地域から来ており、学習活動、制作活動も活発で、全国的コンクールでも目覚ましい活躍を見せています。卒業制作展「そめおり展」は学科創設以来続いており、高い評価を得ています。

**2. 普通科(360名)**・・・那覇市、浦添市、西原町、南風原町と高校のない離島が校区になっていますが、校区外からも定員の10%以内が入学できます。ほとんどの生徒が、目的意識をしっかりと持ち、学習活動にも積極的に取り組み、大学進学を希望しています。学校としても早朝講座(1・2年)や放課後・夏休み等の講座を計画し、生徒の実力養成に努めるとともに、生徒対象の進路講演会や統一HR、父母対象の進路学習会などを開催して、生徒の自己実現に努めています。



## 体験入学を終えて

私は、今回の学校説明会に参加して、首里高校は文武両道の生徒が多く、早朝講座などで学力向上をめざしていることを知りました。首里高校には、良い所がたくさんあると分かったけど、勉強の方針とかが自分には向いていないと感じました。なので、選択肢のもう1校の体験にも参加して考えたいと思います。実際に、学校に行ったら、その学校のイメージとかも変わってくるから、今回の学校説明会に参加して良かったなと思っています。(2組 新川優詩音)

首里高校は大学進学率が高いのに、部活でも高い実績を納めていて、文武両道ができるし、日々の授業が大学入学共通テストをターゲットに行われていて、赤本やスタディサプリなどの資料が充実しているので、大学進学を目指す私にはとてもぴったりだなと思いました。なぎなた部やダンス部のパフォーマンスを実際に見てみて、一人一人が笑顔だったので、実績をとるだけではなく、楽しむことも出来る人だと感じました。(3組 吉松 瑚夏)

首里高校では「文武両道」の学校だと分かった。勉強も部活も全て頑張り、結果も残っていて、首里高校に入学して今よりも沢山のことに挑戦していきたいと思った。染織デザイン科の体験では、先輩たちが話しやすく優しく、とても良い学校で、染織デザイン科も良いけど、普通科の様子も見たかった。首里高校で3年間を過ごしたい!(5組 妻夫木 遥)

今日の学校説明会に参加してみて、良い高校だと真っ先に思った。「海邦養秀」という校風があると知ることができてよかった。また、首里高校が目指す生徒像は他者と協力し、文武両道を目指し、努力できる生徒だと分かった。さらに、クラスの40人中10人が国公立大学へ進学など、大学の進学率も高いということが分かった(7組 國吉修平)

校風、行事、進路状況、設備とかは最高で自分にすごい合っていると思った。特に、文武両道に心が惹かれた。ただ、陸上、駅伝がびみょうだと思う。きつい練習とか、勝ちにこだわるには足りないものがあると感じた。(6組 照屋 秀虎)

